

日帰りで行く郊外の街 **シリーズ2**

# テムズ河と共にある 世界遺産の街グリニッジ

**PART 2**  
買う & 食べる編



先週に続いてご紹介する、テムズ河沿いに発展した街グリニッジ。Part2の今回は、ショッピングとグルメをテーマに、ローカルたちも通う、とっておきのお店ばかりを取り上げました。Text & Photo : Mami McGuinness

**① ゴダーズ・パイ・ハウス**  
Goddar's Pie House

1890年に創業という老舗のパイハウスは、ランチ時や週末はいつも行列のできる有名店で、現在ファミリー5代目のJeffさんとKaneさんによって切り盛りされています。人気は何と言っても100%牛挽肉を使ったホームメイドのパイ&マッシュ。味の良さはもちろんのこと、ボリューム満点で2.2ポンドという安さ魅力(Eat-inの場合)。また、以前はコックニ一名物の食べ物として知られていたうなぎ(当時テムズ河で捕られた)の煮ごり(jellied eels)や煮込み(stewed eels)が、ここでなら今も味わえます。各種フルーツのパイやクランブルもおすすめ!



ショーケースにはおいしいそうなパイがずらり。Takeawayなら1ポンドというのうれしい

45 Greenwich Church Street, Greenwich, London SE10 9BL  
Tel:020 8293 9313  
10:00-18:30 (月-金) 10:00-19:30 (土、日)  
www.pieshop.co.uk

グリニッジは、ロンドンという大都会の中にあつて、いまだに独自のキャラクターを維持している貴重な街だと言えるかもしれません。この街にあるお店には、何代にも渡ってファミリーで経営していたり、長年この地に根をおろしているところも多く、経営者たちは皆、「グリニッジが好きだから、他に移る気はない」とか「ここは街の人もお客さんもフレンドリーだから、ビジネスが楽しい」と口を揃えます。先週ご紹介したような、歴史的建造物が残っているのはもちろんですが、このような、ロンドン中心部に立ち並ぶチェーン店にはない、個性的なお店たちこそが、この街の魅力をより高めていると言えるかもしれません。今度グリニッジに出かけるときはぜひ「UK ジャックを見た」と伝えてください。きっとどのお店でも、笑顔で迎えてくれるはずですよ!

HomeprideFred グッズは日本人客に人気そう

メンズウェアの専門店が少ないから、あえてそれをビジネスに選んだという。シャツ ジャケット、ベストなど、どれをとってもクオリティの良さが際立っている商品



**エンポリウム The Emporium ②**

ロンドン内、いえグリニッジだけでも「古着屋」は数多あれど、ここは「ヴィンテージ・クローズ・ショップ」と呼ぶにふさわしい品揃えの、メンズウェア中心のお店。年に4回以上は世界中を回って、本当に質の良いものだけを自分たちの目で確かめて買い付けてくるというオーナーのJohnさん、Jackieさんのヴィンテージ・クローズに対する情熱は、お店に並んでいる商品を手にとればわかります。ポケット、ボタン、袖口、一つ一つのディテールにまでこだわって選ばれたこの洋服は「ミッション・インポッシブル」の中でトム・クルーズが身につけたこともあるなど、映画やファッション関係者の間でも常に注目されています。

330-332 Creek Road, Greenwich, London SE10 9SW  
Tel:020 8305 1670  
10:30-18:00 (火-日) 月休  
www.emporiumoriginals.com (サイト準備中)



帽子だけはその性格上、古いものだとコンディションが良くないので、ヴィンテージもののデザインを踏襲して、新たに作っているそう

**オールド・ボトル・ショップ ③**  
THE OLD BOTTLE SHOP

最近では、こうしたコレクターズアイテムも ebay などでの取引が盛んになり、ビジネスとしてはなかなか厳しい状況だと、お店のAnneさんは語ってくれましたが、一度ここに足を踏み入れたら、やっぱり実際に一つ一つのボトルを手にとって、お気に入りの一品を見つけないと誰かが思うはず。所狭しと並んだ商品は、ボトル以外にも、コースターやティーポット、レトロな缶類なども。コレクター垂涎のアイテムもあれば、窓辺にちょこんと花を飾ればサマになりそうなガラスボトルが3つで1ポンドなどのバーゲン品もあり、どれを買うか、真剣に悩んでしまいます。

UNIT6C, The Village Market, Stockwell street, Greenwich, London SE10 9JN  
Tel:020 8858 9264  
10:30-17:30 (月、水-日) 火休  
www.thebottleshop.plus.com



**フライング・ダック・エンタープライズ ④**  
FLYING DUCK ENTERPRISES



オーナーのCarolynさんと看板娘(?) プレスリーちゃん。お店で見かけたら、気軽に声をかけてみて

一歩足を踏み入れた途端、思わず「Lovely!」と叫んでしまうこと間違いなし。グリニッジ・マーケットでそれぞれストールを持っていたCarolynさんとJamesさんのカップルがここにお店を構えたのが11年前。50's~70'sをメインにした商品は、カクテルバー用アイテムから、ELVIS グッズ、キッチン用品等々、キッチンでキュート、そしておしゃれなものばかり。お二人が手がける店内のディスプレイもコーナーごとにストーリーがあって、さすがのセンス。気の利いたプレゼントを探しているなら、ぜひ一度立ち寄り寄ってみて。

320-322 Creek Road, Greenwich, London SE10 9SW  
Tel:020 8858 1964  
11:00-18:00 (火-金) 10:30-18:00 (土、日)  
www.FLYING-DUCK.com



ほっそりとした、味わいのあるジンジャー・ビールボトル



とにかく、お店にある全てのものが愛らしい。これはカエルのプランターカバー



**ラ・フラー La Fleur ⑥**

フレンチテイスト溢れる、洗練されたセンスのフラワーショップでは、3月～9月まで、奥にあるガーデンで飲み物やサンドイッチ、ケーキなどをいただくことができます。また、店頭飾られた鉢物や、ガーデンに置かれたコンテナの一つ一つがとにかく美しく、ガーデニング好きの人にはすくでも真似したくなるようなアイデアがいっぱい。カードや雑貨など、切り花や鉢物以外の商品もオーナーの審美眼が伺えるモノ揃いです。

18 Royal Hill,  
Greenwich, London  
SE10 8RT  
Tel: 020 8305 1772  
9:00-17:00 (月-土)  
10:00-14:00 (日)  
木休  
www.la-fleur.co.uk



とにかく、お店にある全てのものが愛らしい。これはカエルのプランターカバー

**⑤ グリニッジ・マーケット Greenwich Market**

Arts & Crafts のストールに加えパンやチーズなどの食品も加わる週末のマーケットは、とにかくいつも人でごった返すほどの人気。地元の人によれば木曜の Collectables & Antiques はロンドン内のマーケットの中でもかなりいいオリエティのものが集まるのでオススメです。金曜は Collectables & Antiques に Arts & Crafts も混ざったマーケットとなります。また、週末はメインのマーケットから少し離れたところに、古着や家具などが並ぶ Village Market とアンティークが並ぶオープンエアの Weekend Market が開催するので、こちらもお見逃しなく。

Greenwich Market, Greenwich, London SE10 9HZ  
7:30-17:00 (木) 9:30-17:00 (金-日、バンクホリデー)  
月-水休  
www.greenwich-market.co.uk/  
www.urbanspace.f2s.com/

「グリニッジマーケットはストールを出している人たちが気さくでフレンドリーだからいいわよ」



今はリタイアしたので、年に数度だけは、木曜日にストールを出している、という Joan さん。



週末にストールを出している Sophia Afxentiou さんのバッグや小物はすべて彼女のオリジナル。8月頃には彼女とパートナーがテキスタイルのデザインから手がけた新しい商品が登場することなので要チェック!



(上) ビールの種類が豊富。テイストもできるのがうれしい  
(右) パブが2軒隣り合っているので、間違えないように



56 Royal Hill, Greenwich,  
London SE10 8RT  
Tel: 020 8692 6258  
12:00-23:00 (月-金) 11:00-23:00 (土)  
11:30-20:30 (日)  
www.meantimebrewing.com

**グリニッジ・ユニオン The Greenwich Union ⑦**

老舗パブや有名パブがたくさんあるグリニッジの中でも、地元の人々でいつも賑わい、週末は立錫の余地なし...というほどまでに混み合うのがココ。それはやっぱりビールがおいしいというのが最大の理由かも。というのも、このパブ、多くのパブやセインズベリーズにも商品を卸している、ビールの醸造所が経営しているのです。チョコレートやラズベリーといったフレーバーのビールもあり、食べ物もおいしいので、人気があるのもうなずけます。週末にガーデンの席を確保したいなら、早めに出かけるのをおすすめします。



ギネスに似た色合いのチョコレートビール(手前)。本当にチョコレートの香りがするが、アルコール度数は6.5%と高め

**アクセス・インフォメーション**

**Docklands Light Railway (DLR) で**

Bank から Cutty Sark for Maritime Greenwich まで約20分、DLRのGreenwich駅はCutty Sark for Maritime Greenwichの隣。両駅の間は徒歩で5分ほど。www.dlr.co.uk

**ボートで**

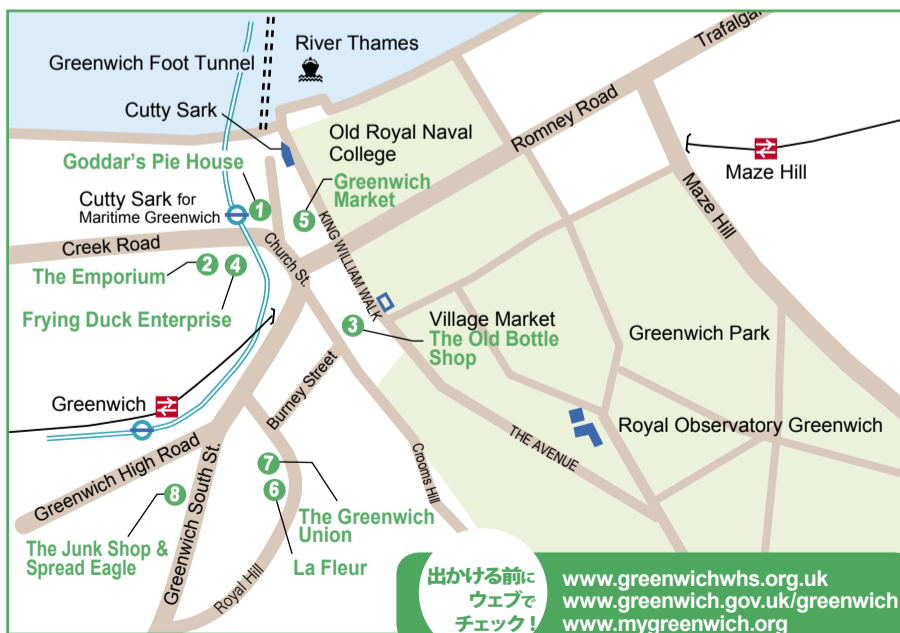
テムズ河からボートでグリニッジにアクセスする方法もあります。Westminster, Waterloo, Embankment など、かなりたくさんあるのピアからのボートが出ているので、時刻等はウェブサイトを確認を。www.tfl.gov.uk/river

**列車で**

Charing Cross, Waterloo, Cannon Street, London Bridge からは列車も出ています。ただし、列車はCutty Sark for Maritime GreenwichではなくGreenwichの駅に着くので間違えないように。またGreenwichはZone 2になるので、Zone1-2をカバーするトラベルカードを持っていれば、列車、地下鉄、DLR、バスへの乗車が可能です。www.rail.co.uk

**観光案内所**

Greenwich Tourist Information Centre  
Pepys House, 2 Cutty Sark Gardens, SE10 9LW  
Tel: 0870 608 2000 毎日 10:00-17:00

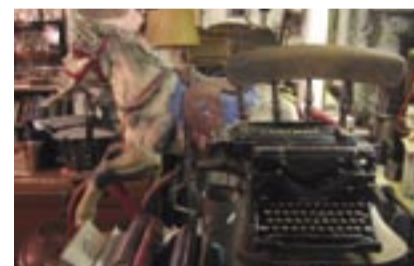


出かける前にウェブでチェック!  
www.greenwichwhs.org.uk  
www.greenwich.gov.uk/greenwich  
www.mygreenwich.org



9 Greenwich South Street, Greenwich, London SE10 8NW  
Tel: 020 8305 1666  
10:00-13:00, 14:00-18:00 (月-日)  
www.spreadeagle.org

日によっては店の外まで商品が溢れ出していますが、商品の回転が早いので、気に入ったら即買い、が基本



**ジャンク・ショップ & スプレッド・イーグル The Junk Shop & Spread Eagle ⑧**

なんだかタイムスリップしたような気分。1954年からグリニッジでビジネスを始めたというファミリーの一員、Tobiasさんのお店には、家具から洋服、暖炉に花瓶に食器等、ここで見つけられないものはない、といってもいいほどたくさんの中古品が並びます。これらは全て一般家庭で不要になったものを引き取った(家主が亡くなって、家を処分するときに出た不要品等を含む)もの。一見ガラクタのように思えるものの中に、希少価値のアンティークが混ざっていたりして、まさに宝探しの気分が楽しめます。こういうお店があるのがグリニッジの楽しさの一つとも言えそう。ゆっくり掘り出しものを探してみてください。